

編輯室内外

紀元二千六百一年の元旦を迎へたと思ふ
 う情勢は太平洋上將に怒濤を巻き起さ
 際な山合が認めらるゝ陸海兩相は既に十
 うの備ありと述べるが國民果して其の
 人類の福祉大東亞共榮園の確立を世界
 擬身職性此國難に對し近衛内閣總理大臣と共
 擬身職性の決意を以て邁進するの外なし

近衛首相が高邁な識見と明敏な洞察力を
 有しながら西園寺公と同居つたに強
 不拘一月六日の衆議院豫算總會に於て三宅
 正に對し近衛首相が心境を披瀝して質問した
 辯は獨り三宅氏をして暫時沈黙せしめた
 みでなく満場唯異常な感激を呈したる事
 變解決の見透がつかず而かも時局は更に
 擬身重加へ急迫せる情勢を呈したる所
 せられたのは感激を禁ずる能はざる所であ
 る

又川崎克氏の大政翼賛會の政治的性格等
 所謂萬民輔翼の責任を各々國民が盡し憲法
 全からしむるといふのが趣旨である
 に定められたといふの輔翼の責任を紛淆す
 るに定むるは國家の對策を各々が承知して
 その職分にあつて御奉公を盡さねばならぬ

編輯室内外

經濟方面に於ては文化の爲めに於ては各々
 が濟民の指針に當るべきであらう
 理正しき政治の遂行を以て居るから
 にならぬが又政治の遂行を以て居るから
 今日が總ての政治の遂行を以て居るから
 餘り狭い意味にとらへないこと
 答へるに當り政治の遂行を以て居るから
 であるが情勢に對しては川崎氏の質問は
 字句の議論に終始し局勢の推移を以て居るから
 があるが情勢に對しては川崎氏の質問は
 し違憲なら議員に違憲だと評して居るから
 を春秋の筆を以てすれば大政翼賛會の性
 謂ふべきであらう

一新して政務會の名稱に改めしむる
 を一變して政務會の名稱に改めしむる
 的質問が封ぜられたり如きは實に難詰
 の空論を排斥せよと云ふ如きは實に難詰
 らに空論を排斥せよと云ふ如きは實に難詰
 議の職分を紛淆すとか舊體制下にある餘瀝と
 議の職分を紛淆すとか舊體制下にある餘瀝と
 議の職分を紛淆すとか舊體制下にある餘瀝と

人口政策を確立するに當り個人主義享樂
 の思想を排し家族主義に基く子孫繁昌
 の思想を鼓吹して速かに一億の實數に達せ
 るに當り人口政策を確立するに當り個人主義享樂
 の思想を排し家族主義に基く子孫繁昌
 の思想を鼓吹して速かに一億の實數に達せ

湯淺倉平男爵一代で終る板垣伯一代華族
 論の具現化である伯と共に實踐の人(桃)

停 定價 一部 五十錢
 一ヶ年分 金六圓

東京市麹町區霞關一丁目内務省内
 發行所 社団法人 道路改良會
 電話銀座(五〇)四二七

東京市世田谷區代田町七七八〇
 編輯者 小島 效
 東京市小石川區諏訪町五六
 印刷所 常盤印刷所
 印刷者 奈良直一